

# 重点目標一覧表

担当部局名	商工観光部
-------	-------

## 【平成26年度重点目標】

重点目標	中小企業者の経営力強化と次世代産業の育成
具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
消費増税による景気後退対策の充実	中小企業融資（経営健全化資金など）の充実（融資430件、商工会議所による相談窓口の設置、消費税転嫁対策セミナー開催の2回（達成度100%）
地域経済の情報収集と各種支援策の情報発信の充実	合同連絡会議の実施（4回）、実態調査の実施（2回）（達成度100%）
農商工連携等による販路拡大の支援	出展企業の支援（14件）、観光物産展の公募の実施（延75件）（達成度100%）
産業競争力強化法に基づく創業支援	創業支援事業計画の認定、事業者連絡会議（10回）により、支援体制整備を図った。（達成率100%）
産業立地の優位性を活かした製造業の企業誘致・留置の推進	事業所訪問（89社）実施。企業留置策の一環として工場立地法準則条例制定に向けニーズ調査を実施（達成率70%）

## 【平成27年度重点目標】

重点目標	大河ドラマ「真田丸」に向けた誘客への取組と広域連携による観光振興
具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
真田氏関連自治体との連携	ｽﾀｯﾌﾟﾌﾟﾘ-の開始(H27.秋)、長野市との連携(御開帳事業H27.5月、真田丸放送に向けた連携組織の構築と共同誘客)
北陸新幹線沿線都市との連携	新幹線停車駅沿線都市での取組(H27年度事務局:上田市、7月サミット実施)
インバウンドの推進	ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾀｲﾍﾞｰｼﾞｰ実施3箇所程度(北陸新幹線金沢延伸後の新たな展開)
観光誘客宣伝の強化	ホームページ、パンフレットの多言語化、台湾での商談会参加(H27年度末)、外国からの観光エージェントの誘致、宿泊施設へのWi-Fi導入(H27年度中10件)
観光会館売店の改修、受け入れ組織体制の強化	各地域でのキャンペーン活動40回、銀座NAGANOの活用(H27年度中6回) 信州上田おもてなし武将隊によるPR(H27年度中300日) 観光会館売店の改修(H27年中)、ｺﾝﾊﾞｰｼﾞｮﾝ協会の法人化(H27年度末) 観光客数520万人、外国人宿泊者数8,000人

重点目標	真田氏を活かした観光振興と受入基盤の整備
具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
滞在型観光の推進に向けた取組	体験型プログラムの再編集、観光モデルコース(5コース)や観光ガイドツアーコース(2コース)の開発、(上田真田コースに加え、上田松代観光コースの販売)
おもてなし武将隊を活用した観光PR活動の充実	上田城(282回)や市外(53回)での活動及び、観光ガイドツアー(70回)としての取組みの実施
観光基盤整備の推進	東塩田トイレ改修工事、上田駅装飾事業の実施
上田市観光コンベンション協会の組織の見直し	観光推進法人等の設立に向けて検討中
観光客誘致イベント運営の見直し	旅行エージェント営業や、紅葉まつりで市民力を活用した誘客イベントを実現

重点目標	地域創生に向けた消費の喚起と創業支援の推進
具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
地域消費の喚起による経済の活性化	商工団体との連携によるプレミアム付商品券事業の実施(総額7億2,000万円)、中小企業融資制度の充実(450件)
産業競争力強化法に基づく創業支援	支援情報の共有化のための創業支援事業者連絡会議開催(10回) 上田市創業支援事業計画に基づく、首都圏等からの起業創業者や本社機能の誘致活動(随時)

重点目標	中心市街地活性化基本計画2期計画策定及び商店街の主体的取組支援
具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
第2期基本計画の策定及び国の認定による継続的中心市街地活性化	新たな基本計画の認定(達成度100%)
基本計画登載事業の確実な実施による市街地活性化	登載事業の実施及び事業の進捗状況を整理(達成度100%)
基本計画の検証及び変更のための国及び中活協議会との協議	基本計画の変更認定(達成度100%)
商店街等の主体的取組支援による街なか賑わい創出	出店支援(8件)、駅前イルミネーションの充実(達成度100%)
商店街等のコミュニティ活動支援による街なか回遊支援	商店街情報発信支援(8件)、連携事業の実施(3件)(達成度80%)
「池波正太郎真田太平記館」事業の充実と商店街等との連携による市街地活性化	企画展の実施(3回)、サロントーク等の開催(7回)(達成度90%)

重点目標	中小企業者の活動支援充実による産業の活性化
具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
地域経済の実態把握と関係機関との連携充実	地域雇用合同連絡会議の実施(2回)、経営実態調査や企業訪問による実態把握の実施(経営実態調査2回、メールマガジン発行月2回以上)
意欲ある中小企業者に対する支援の充実	販路開拓支援(出展補助等10件以上)や農商工連携等に取り組む中小企業者への情報提供と相談対応
産業立地の優位性を活かした製造業の企業誘致・留置の推進	事業所(200社)、国・県への訪問による情報交換(3回)、企業誘致(本社機能移転を含む)の新たな助成制度の検討。設備促進等のための工場立地法準則条例(緑地面積率緩和)制定

重点目標	地域の雇用回復に向けた求職者の就職支援と人材育成支援の推進
具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
企業等の新規事業支援と求職者の就職促進	緊急雇用創出事業による新規雇用：起業支援型地域雇用創造事業18人(達成度100%)、地域人づくり事業48人(同160%)、WEB就職サイトマッチング41人(同205%)
若年者の就職支援	学生就職支援フォーラム286人(達成度286%)、就職面接会等5回798人(同100%)、企業情報誌配布625校(同104%)、学校出前講座1回(同50%)、インターシップ101人(同101%)、事業所見学会258人(同129%)、就業支援セミナー9回(同113%)、相談による就職26人(同260%)
求職者や勤労者のための支援事業の推進	求職相談146人・事業所訪問427件(達成度107%)、地域経済雇用連絡会議4回(同100%)
求職者・勤労者のスキルアップと企業の人材育成の推進	仕事の探し方、求職者支援パソコンセミナー、定年退職前後のセミナー全41回(達成度100%)、上田地域高等職業訓練センターへの財政的支援
青少年ホームの廃止に向けた取組	平成26年度をもって廃止(達成度100%)

重点目標	円滑な雇用マッチングのための若者等求職者就業支援と人材育成の推進
具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
求職者就職促進・人材育成事業（地域ひとづくり事業）の推進	若者等求職者スキルアップ・就職支援事業15人雇用、建設業若年者雇用・教育プロジェクト13人雇用、高齢者地域就業促進事業1人雇用(就業拡大30人)
学卒者・若年者の就業支援	就職面接会等5回、学生就職支援フォーラム100人、企業情報誌配布630校、インターシップ100人、事業所見学会250人、就職困難者就業支援セミナー5回、相談による就職等10人、職場定着支援セミナー(新)1回
求職者・勤労者の職業能力向上と企業の人材育成等支援	仕事の探し方講座(12回)、再就職支援パソコンセミナー(24回)、定年退職前後セミナー(5回)、上田地域高等職業訓練センターへの事業支援
求職者や勤労者の福祉向上に向けた支援	求職・労働・生活相談の随時実施(100件)、事業所訪問数(400件)、勤労者互助会会員数(50人増)、生活資金貸付(30件)、住宅建設資金融資(100件)

重点目標	北陸新幹線の金沢延伸を契機とした交流の推進と上田の魅力の発信
具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
北陸新幹線金沢延伸を見据えた上田の観光PR	東京駅での北陸新幹線沿線都市による合同観光キャンペーンを実施(KITTE 1回：H27年2月7日～8日)
NHK大河ドラマ放映実現に向けた取組	大河ドラマ「真田丸」決定に伴い、上田市推進協議会が設立し参加活動
観光におけるシティプロモーションの推進	ミュージアムパスポート(6館共通入場券)の販売(10月)
インバウンドへの取組	真田幸村大阪城入城再現イベントの開催(10月)
	天王寺区玉造商店での観光キャンペーンショップの開催(1ヵ月)
	銀座NAGANOシェアスペースでのPRイベント(3回)や、映画ロケ地を活用したイベントを実施(青天の霹靂)
	インバウンドセミナーの開催(7回)、タイ旅行エージェントの招聘(1回)、パラナ州との交流の実現

重点目標	中心市街地活性化と商店街の主体的取組への支援
具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
新たな基本計画の周知及び進行管理	計画書の配布600部、歩行者通行量22,000人以上・前年比3%増
池波正太郎真田太平記館と関係機関・商店街等との連携による施設の魅力向上と発信、これら取組による来館者増加	補助金制度の周知及び補助採択、中心市街地での拠点施設の整備、空店舗への新規出店者5件
観光客の街なか回遊の促進	関係機関等との連携5件、周辺学校との連携3件
	企画展4回・文化事業5回開催(来館者数3万人 3万5千人)
	街なか観光案内所の整備(H28.1開設)
	観光案内看板の設置(大手通り、観光会館修繕、神川等新設15箇所程度)

評価基準 [ ] : 目標を上回る達成 [ ] : 目標どおり達成 [ ] : 目標未達成の部分あり [ × ] : 全て目標未達成

市長指示事項	市長指示事項
・大河ドラマ放送決定に伴い、特に観光面での対応について早期に方針を整えること。また、中心市街地の回遊性については、関係課とも協調しながら対応策を検討すること。・雇用対策については、若年層の雇用促進が一層図られるようニーズを把握し施策を講じること。・観光PRでの金沢市等との連携については、武将隊の活用も含め積極的に推進すること。・シティプロモーションについては、SNSの活用など様々な方法を駆使し積極的に進めること。	・中心市街地への新規出店について周知する手段を研究すること。・企業誘致について、本社移転を含めて取り組むこと。・インバウンドへの取組については、実績を作り流れができるよう対応すること。・観光客・宿泊者数は、目標をクリアできるよう努力すること。